

亀岡市立育親学園の新校舎建設について

令和8年9月15日発行 Vol.11

育親学園の新校舎建設工事につきましては、日頃より皆様の御理解と御協力を賜り心より御礼を申し上げます。

校舎の完成まで残り約半年となり、工事はいよいよ後半へと差し掛かってまいりました。

今回は現時点での進捗や地域の皆様（財産区）から御寄附いただいた木材がどのように活用されているかについてお知らせいたします。

新校舎建設工事の進捗について

◆内装工事に着手しました。

現在、工事は順調に進んでおり、6月下旬には北棟及び南棟に大屋根がかかりました。

それに伴い、各棟の1階部分から内装工事に着手するとともに、各種配管工事や配線工事を順次施工しています。今後も、安全管理を徹底し、完成まで予定どおり進めてまいります。



（南棟：職員室）



（北棟：家庭科室）



（体育館）

学校林からの寄附木材について

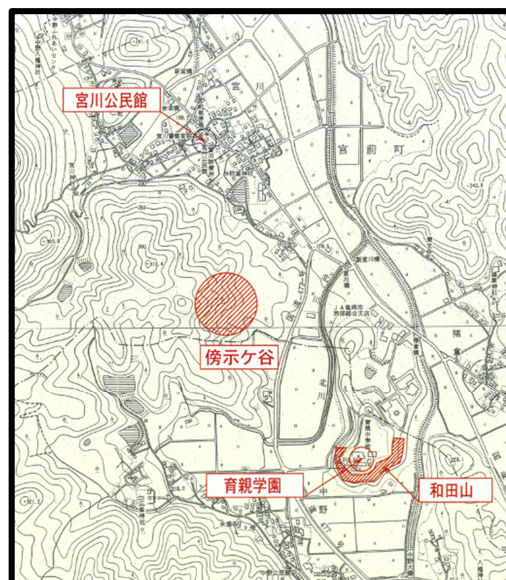
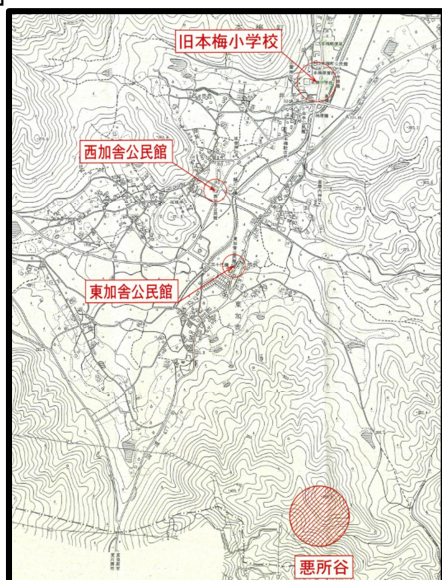
◆地元産の木（原木）を御寄附いただきました。

育親学園の校舎建設にあたり、地元財産区の学校林【悪所谷（本梅町：本梅財産区）】【傍示ヶ谷（宮前町：宮川財産区）】【和田山（本梅町：中野平松井手財産区）】からスギとヒノキの原木を御寄附いただきました。

これらの原木は、用途に応じて製材所で内装材などに加工し、新校舎に使用します。

それぞれの学校林の位置や、木材の加工状況については次のとおりです。

[位置図]



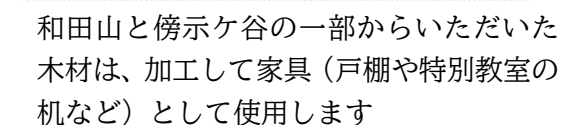
【①悪所谷(本梅町：本梅財産区) スギ：約103 m³、ヒノキ：約7 m³】



【②傍示ヶ谷(宮前町：宮川財産区) ヒノキ：約57 m³】



【③和田山(本梅町：中野平松井手財産区) ヒノキ：約49 m³】



悪所谷と傍示ヶ谷の一部からいただいた木材は、造作材（壁や天井の羽目板やルーバーなど）として使用します

和田山と傍示ヶ谷の一部からいただいた木材は、加工して家具（戸棚や特別教室の机など）として使用します

※家具等ができあがりましたら、改めてお知らせします。

寄附をいただき、誠にありがとうございました

最後に

○今後も校舎完成に向けて、事業者とともに児童・生徒の安全を第一に工事を進めてまいります。
校舎が完成したのちは、現校舎の除却やグラウンドの整備へと進むこととなります。まだまだ御不便をおかけしますが、今後ともお力添えをいただきますようよろしくお願いいたします。
また、広報紙については市ホームページにも掲載していますので、ご覧いただけますと幸いです。



広報紙の掲載
はこちら



育親学園HP
はこちら

お問い合わせ

亀岡市教育委員会
育親学園の設置や施設に関すること
教育内容や通学に関すること
かめおか児童クラブに関すること

教育総務課 0771-25-5052
学校教育課 0771-25-5053
社会教育課 0771-25-5199